

編集 後記

スポーツ選手や大学生が大麻を吸っていたとの報道が目につきます。大麻は、許可なく吸ったりすると処罰される禁止薬物であります。一方で、「大麻」は人類とのつきあいの長い農作物でもあります。最近では北海道に「大麻特区」が設けられています。また、西欧諸国やアジア諸国で近年注目されてきています。それは、地球環境にやさしいマルチな産業資源として注目されてきているからであります。

現在連載として取り上げさせていただいています「結核」も人間との長いつきあいのある感染症であります。結核問題の解決のため保健所が産みだされ、患者支援には保健師が重要な役割を果たしてきてくれています。結核対策を振り返ってみることはこれからの公衆衛生のあり方を考えていくためにも有用と考えて企画させていただきました。結核対策にも新たなバイオ技術が導入されてきています。結核再興の状況をみますと医学技術の進歩だけではなく、社会としての取り組み、つまり公衆衛生制度が大切であることを社会に示してくれているように思われます。

ところで、本号では原著2本、公衆衛生活動報告2本の意義のある論文を掲載することができました。これらの論文の著者は、歯科口腔衛生学、都市環境科学研究科、人類遺伝学分野、システム自然科学研究科に属する

次号予告 (第56巻・第4号)

原著
 母親の内的ワーキングモデルと虐待的な養育態度の関連性……………浦山晶美, 他

公衆衛生活動報告
 片麻痺障害者に向けた外出用の靴の試作と評価……………麻生保子, 他

資料
 地域保健分野における保健師育成のOJTに対する指導者の意識と組織体制
 新任者教育の実践を通して……………佐伯和子, 他
 年齢別にみた家庭における乳幼児の不慮の事故実態と事故予防対策……………金泉志保美, 他

連載
 運動・身体活動と公衆衛生(14)……………加賀谷淳子
 わが国の結核対策の現状と課題(7)……………岡田全司

方々でありました。投稿していただく著者は医学・看護系を超えて学際的になってきています。健康問題の解決には、社会のすべての人々の叡智を結集する必要があることから好ましいことと思います。しかし、公衆衛生は実践の学問でもあるので、是非とも公衆衛生の現場で頑張っておられる会員の皆さんからも実態調査や実践活動に関わるご投稿をお願いいたします。(高鳥毛敏雄)

近刊!! (09年4月)

『衛生行政大要 第22版』刊行のご案内

本書は、保健衛生行政に従事している方々、これから志す方々および地域保健の実務に携わる方々のための保健衛生行政の現状と課題を解説する書として、昭和31年来、刊行を続けています。

今年度より全面実施された医療制度の総合的改革、改正された老人保健制度に基づく特定保健指導の実施をはじめ、昨今、保健衛生行政を巡る動きには激しいものがあります。また、インフルエンザ等感染症の問題など様々な課題が山積しております。少子・高齢化が顕著な現代社会において、特に衛生行政サービスは、保健・医療・福祉間相互の連携を密接にした新たな展開が求められています。

本書では、これらの内容を、今日の時点で整理し、更に充実を図る改訂をいたしました。前版に引き続き、第22版(約300頁)も是非お手元におき、参考にさせていただきたいと思ひます。

<目次>

—総論—

第1章 衛生行政の基本的な考え方 第2章 衛生行政制度の現状

第3章 社会保障制度

—各論—

第1章 保健及び関連福祉 第2章 医療 第3章 薬事 第4章 生活衛生

第5章 環境保健 第6章 学校保健 第7章 労働衛生 第8章 国際保健

定価3,700円(税別)…第21版と同じ価格に据え置きました。

お近くの書店へご予約お申し込みください。

当協会へ、直接、まとめてご注文いただける場合は、以下の割引がございます。

10~29冊…15%オフ(3,145円 税別)

30冊以上…20%オフ(2,960円 税別)

社団法人日本循環器管理研究協議会(日循協) 保健指導レベルアップセミナー ～基礎知識からレベルアップのための最新情報まで～

第1回 メタボリックシンドロームにおける「肥満」の意義

- 日程・時間 平成21年7月4日(土) 10:00～16:00 (受付開始9:30)
- 場 所 駿河台日本大学病院3階講堂 (東京都千代田区神田駿河台1-8-13)
- 対象者 保健師、看護師、管理栄養士、栄養士
- 定 員 120名 (先着順) ●参加費 7,000円
- 内容 (予定)
 - ・メタボリックシンドロームの定義をめぐって (上島弘嗣: 滋賀医科大学生活習慣病予防センター特任教授)
 - ・肥満の保健指導 (岡山 明: 財団法人結核予防会第一健康相談所所長)
 - ・血圧と肥満 (久代登志男: 日本大学医学部教授 日本大学医学部総合健診センター所長)
 - ・肥満の効果的保健指導の実例
(宮本恵宏: 国立循環器病センター臨床研究開発部医長(動脈硬化代謝内科医長併任))
- 申込方法
日循協ウェブサイトより申込書をダウンロードし、必要事項を記入後、メールにて日循協事務局に送付。
- 問い合わせ先
社団法人日本循環器管理研究協議会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-48-10 25山京ビル305号
TEL 03-3989-0680 FAX 03-3989-0953 E-mail fvgh4570@mb.infoweb.ne.jp
URL <http://www.jacd.info>

創業者生誕 150 年を記念し、遠山椿吉賞創設

平成 21 年 6 月 30 日締切で、予防医療に関する原著論文を募集。

財団法人東京顕微鏡院と医療法人社団「こころとからだの元氣プラザ」は、創業者で初代院長である医学博士遠山椿吉の、公衆衛生向上と予防医療の分野における業績を記念して、遠山椿吉賞を創設しました。公衆衛生の領域において、ひとびとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で優れた業績をあげた個人または研究グループに対し、賞状、記念品及び賞金 100 万円を贈呈するものです。

「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」募集について：

平成 21 年度の重点課題…将来の予防医療のテーマに先見的に着手したもの。

例「近い将来の健康診査の方法論を変えるようなもの」、「超高齢化社会構造における予防医療に関するもの」、「健康診査の受診の機会を高め、医療経済面での効果が見られ、健康診査の精度向上に資するもの」、「こころの健康づくりおよび、これに関する科学者によるスピリチュアル分野における研究」、「性差医療に関するもの」など

本賞の趣旨：病を早期に発見し、発見したものを治療へつなげるという予防医療の基本目標について、地道に社会への貢献を追求する研究者を顕彰する賞と位置づけています。

応募方法…自薦または学識者からの推薦を受けて、所定の用紙に記載のうえ、論文または活動報告書等書類を添付して、事務局宛郵送。

提出締切…平成 21 年 6 月 30 日 (消印有効)

詳しくは、東京顕微鏡院ホームページ <http://www.kenko-kenbi.or.jp/> をご覧ください。

(〒102-8288 千代田区九段南 4-8-32 財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 「遠山椿吉賞選考委員会」事務局 TEL03-5210-6651 担当：三橋、水戸)